

職場環境等要件  
(取り組んでいる要件)

区分	内容
入職促進 に向けた 取り組み	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針・その実現のための施策・仕組みなどの明確化
	他産業からの転職者・主婦層、中高年齢者、経験者・有資格者などにこだわらない幅広い採用の仕組みの構築(採用の実績でも可)
	職業体験の受け入れや地域行事への参加や主催などによる職業魅力度向上の取り組みの実施
資質の向 上やキャ リアアッ プに向け た支援	働きながら介護福祉士習得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとするものに対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供者責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援など
	上位者・担当者などによるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方などに関する定期的な相談の機会の確保
両立・多 様な働き 方の推進	職員の事情などの状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度などの整備
	有給休暇を取得しやすい雰囲気。意識作りの為具体的な取得目標(例えば1週間以上の休暇を年に●回取得、付与日数の内●%以上を取得)を定めたうえで、取得状況を定期的に確認し、身近な上司などからの積極的な声掛けを行って入る。
腰痛を含 む心身の 健康管理	短時間勤務労働者なども受信可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置など健康管理対策の実施
	介護職員の身体の負担軽減のため介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修などの実施
生産性向 上の為の 取り組み	5S活動(業務管理の手法の一つ。整理、整頓、清掃、清潔、躰の頭文字をとったもの)などの実践による職場環境の整備を行っている。
	業務手順書の作成や、記録、報告様式の工夫などによる情報共有や作業負担の軽減を行っている
やりが い・働き 甲斐の醸 成	ミーティングなどによる職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善
	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施
	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念などを定期的に学ぶ機会の提供
	ケアの好事例や利用やその家族からの謝意などの情報を共有する機会の提供